

オンライン診療 診療計画（サンプル）

<p>オンライン診療で行う診療内容</p>	<p>疾病名：睡眠時無呼吸症候群 診療内容：持続陽圧呼吸（CPAP）療法 予定期間：1年間 ＊1年を目安に治療の継続要否を適宜見直してください</p>
<p>オンライン診療と直接の対面診療、検査の組み合わせに関する事項</p>	<p>CPAP療法開始後、当院における初回の外来は対面診療を行います。 その後、1ヵ月に1回オンライン診療を実施します。 ただし、6ヵ月に1回以上は必ず来院し対面診療を実施します。 ＊対面診療は1年以内を目安としてください</p>
<p>診療時間に関する事項</p>	<p>事前予約により定めた時間に医師から発信します。 予約方法： ＊具体的に記載してください</p>
<p>オンライン診療の方法・使用する機器</p>	<p>患者側：スマートフォン（ご自身でご用意ください） 医師側：医療機関のパソコン、タブレット端末等の情報通信機器 利用するオンライン診療システム： ＊具体的に記載してください</p>
<p>オンライン診療を行わないと判断する条件</p>	<p>以下の条件に該当した場合は、直接の対面診療に切り替えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者の心身の状態について、十分に必要な情報が得られていないと医師が判断した場合 ・CPAPのアドヒアランスや体調に変化が現れ、対面診療の必要性が認められた場合 ・情報通信環境の障害等によりオンライン診療を行うことができない場合 ・ <p>＊ほかに患者さんごとに個別の条件があれば追記してください</p>
<p>診察への積極的な協力のお願ひ</p>	<p>オンライン診療の実施に際し、患者は診療に対し積極的に協力し、自身の心身に関する情報を医師に伝達する必要があります。</p>
<p>情報漏洩等のリスクを踏まえて、セキュリティリスクに関する責任の分岐点</p>	<p>想定されるセキュリティリスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関・オンライン診療システム提供者に対するサイバー攻撃等による患者の個人情報の漏洩・改ざん等 ・医師及び患者双方の端末に対する攻撃やシステムの障害による個人情報の漏洩等 <p>医療機関及びオンライン診療システム提供者に課される事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン診療の適切な実施に関する指針に定める情報セキュリティに関するルールを順守したシステムを構築し、常にその状態を保つこと <p>※患者の行為及び通信機器により、セキュリティ事案や損害等が生じた場合、発生したすべての損害について、医師及び病院は責任を負いかねます。</p>
<p>複数医師の実施</p>	<p>主治医不在時に対応する医師： ＊複数の医師がオンライン診療を実施する予定がある場合は、その医師の氏名及びどのような場合にどの医師がオンライン診療を行うかを明示してください</p>
<p>急病急変時の対応方針</p>	<p>当院での対面診療を基本としますが、当院で対応できない場合には、〇〇〇〇病院にご紹介させていただきます。睡眠の専門的評価が必要となる場合には、〇〇〇〇病院にご紹介させていただきます。 ＊病院名を具体的に記載してください</p>